

## Ⅰ. 地域貢献に関する取り組み

### ①地域貢献の全般に関する事項

当JAは、大館市を事業地域としており、農業者を中心とした地域住民の皆さまが組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通理念として運営されている協同組織であるとともに、地域の活性化に資する地域金融機関です。

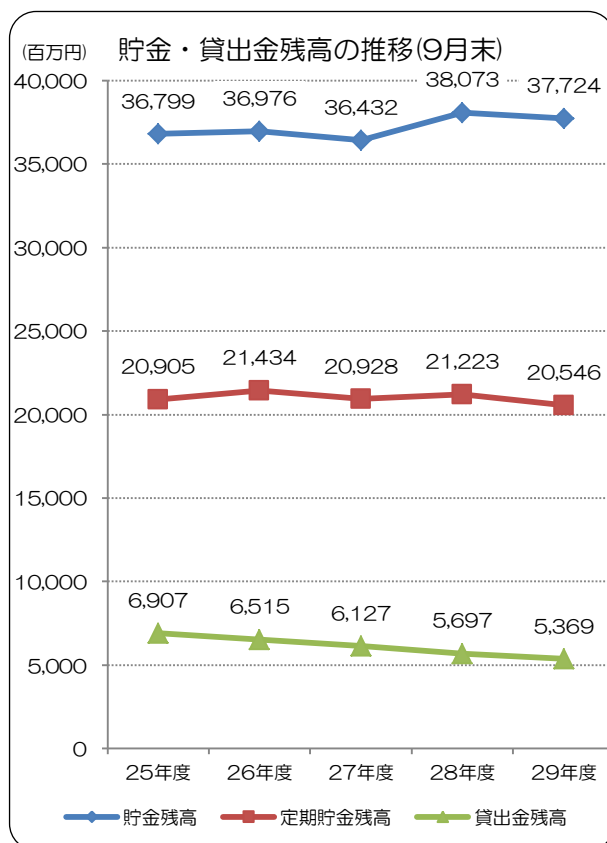
当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員や地域の皆さまにご利用いただいております。

また、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けた事業活動を展開しており、JA総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、地域住民に親しまれ利用しやすい地域の農業を目指すとともに、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

### ②地域からの資金調達の状況（平成29年9月末）

（単位：千円）

種 類	残 高
当 座 貯 金	8,654
普 通 貯 金	15,776,075
貯 蓄 貯 金	39,356
通 知 貯 金	—
別 段 貯 金	53,913
<b>小 計</b>	<b>15,878,000</b>
定 期 貯 金	20,301,807
定 期 積 金	244,913
<b>小 計</b>	<b>20,546,721</b>
譲 渡 性 貯 金	1,300,000
<b>合 計</b>	<b>37,724,721</b>



### ③地域への資金供給状況（平成29年9月末）

（単位：千円）

種 類	残 高
組合員（組合員みなしを含む）	4,291,141
組合員以外	1,078,054
地域公共団体	—
金融機関	835,000
その他	243,054
<b>合 計</b>	<b>5,369,196</b>

#### ④文化的・社会的貢献に関する事項

##### ☆学校農園活動・ちゃぐりん農園

農業、食料の大切さを理解してもらおうと、地域内の小学校、保育園等で行われる田植えや野菜作りを体験する学校農園活動にあきたこまち苗や野菜苗を無償で提供。営農指導員が栽培指導を行うなどしています。また、小学生と親を対象に「ちゃぐりん農園」を開催。食料を育て収穫する喜びと感動を体験してもらおう活動を行っています。

##### ☆園児・児童の「図画・書写展」

農業・食料・自然に関するものを図画・書写のテーマにし、子どもたちに農業、食料、自然の大切さを理解してもらおうとともに、図画・書写教育に貢献することを目的として開催しています。

平成29年度は、管内45の幼稚園・保育所・小学校から、図画484点・書写319点の応募があり、大館圏域産業祭で会場内に作品を展示。優秀賞に選ばれた園児、児童を表彰しています。

##### ☆けやぐの会

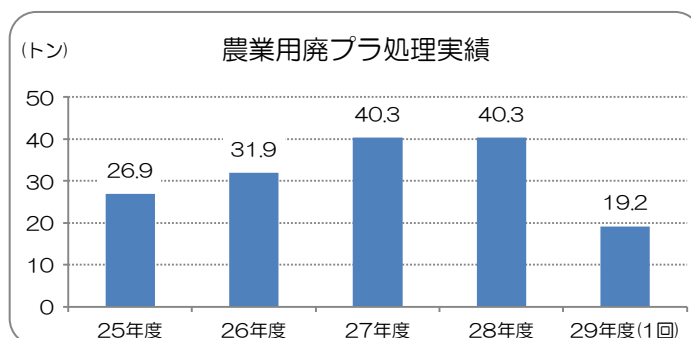
進行する地域の高齢化の中で、JAでは介護事業の他に50代以上の元気な人が趣味などを通じて生きがいを持ち、心身の健康を維持できるよう「けやぐの会」を毎月開催しています。会では、料理や手芸などを行って、交流の場、生きがいの場を提供しています。

##### ☆女性部文化活動

JAは女性部と共同で「レディースカルチャー講座」や「女性大学」、「ゆったりハイキング」、「一家の光文化教室」、「自給菜園コンクール」、「料理コンクール」などを開催。女性の健康維持、趣味と交流の和を広げる活動をしています。

##### ☆農業用廃プラ適正処理活動

環境にやさしい農業・環境保全の取り組みとして、農業資材の不法投棄をなくそうと農業用使用済みプラスチックの回収を行っています。平成29年度は2回の回収を計画し、9月末までに19.2トンが適正処理されました。



##### ☆ウォーキング大会

組合員・地域住民の健康増進並びに地域の交流と親睦を図り、併せてJAの事業内容を広く理解していただくことを目的に、平成28年度より開催しています。

平成29年度は31名が参加し、JAあきた北比内支店前からスタートして、比内ントリーエレーターを見学後、比内町独鈷地域を経由して比内支店へと戻る約10Kmのコースをウォーキングしました。

##### ☆ふれあいゴルフコンペ

組合員及び地域住民の健康増進とJAとのふれあいを深める活動の一環として、平成10年度から毎年開催しています。平成29年度は105名の参加があり、JA職員も加わり爽やかな汗を流し交流を深めました。

### ☆学童野球大会

学童の体力増強と健全なスポーツ精神の育成を図ることを目的に第10回となる「JAあきた北杯」学童野球大会を7月28日にニプロハチ公ドームで開催しました。

大会には、学童大会大館市予選で決勝に勝ち進んだ北陽スリーアローズ、川口イーグルス、城南ヤンキース、山瀬ルーキーズの4チームが出場し、はつらつとしたプレーで熱戦が繰り広げられ、優勝した川口イーグルスが「第15回JA共済学童野球大会」に出場しました。

### ☆グラウンド・ゴルフ大会

組合員・地域住民の健康増進並びに地域の交流と親睦を図り、併せてJAを広く理解していただくことを目的に、第4回グラウンド・ゴルフ大会を開催いたしました。会場となったニプロハチ公ドームでは98人がプレーし熱戦を繰り広げました。

### ⑤情報提供活動

JA広報誌の発行やホームページによって各種情報をタイムリーに提供しています。

本店・支店の店内では、インフォメーション・ディスプレイを設置しており、貯金の金利表示やキャンペーン定期等の紹介、各種イベント開催のお知らせ等を表示し、情報提供を行っております。

### ⑥支店を拠点にした協同活動

今後のJAを支える新しい組織・事業基盤づくりを目的として、組合員を中心とした地域住民の方を対象に、各種相談活動・地域貢献活動・支店だよりの発行・情報提供活動・各種イベントの開催など、様々な活動をすることにより地域コミュニティの場づくりやJAファンづくりを進めております。今年は支店職員が青年部・女性部と連携し、小学校の農業体験などを行って交流を図りました。

## II. 財務状況や事業に関する開示項目

### 1. 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

債権区分	平成29年9月末	平成29年3月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	33	35	△2
危険債権	25	25	0
要管理債権	5	8	△3
正常債権	5,339	5,248	91
合計	5,404	5,318	86

(注) 平成29年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、平成29年3月末時点の債権額を基準として、平成29年9月末時点の残高に修正しています。
2. 平成29年3月末から9月末までの間に債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点での状況に基づき債権区分を変更しています。